



赤旗 読者通信 改題

2021.4.4 通巻No.1509

日本共産党 小矢部市委員会

市内七社 245 Tel 67-4322 Fax 67-4842

何でもご相談を



市議会議員 砂田喜昭 Tel 67-4322



衆議院議員 藤野保史

参議院議員 たけだ良介

参議院議員 井上哲士

衆議院議員 笠井あきら

禁無断転載 複写配布

3月議会 予算特別委

旧おとぎの館の活用で 児童館を

市議会は2021年度予算案件を審議するために、議長を除く15名の議員で予算特別委員会を設け、各議員1時間の持ち時間で3日間かけて議論します。砂田市議は17日に質問しました。順次紹介します。

【砂田市議】 子ども子育て支援センターは、保育所が開所している平日だけ開いている。大きい子が遊ぶ場が必要である。家で、ゲームやスマホばかりしている子がいる。人とかかわることができなくなるのが心配という声がある。クロスランドには金沢ナンバーの車もきていて、子育てにたいへん良い場所だ。クロスランドと一体になるので、旧おとぎの館を活用して、ぜひ児童館を。

【子ども課長】 保護者アンケートによって、子育てをする上でどのような地域の子育て施設やサービスが必要かを聞いたら、児童館という回答

が63%あった。反面、小学生低学年の放課後に過ぎさせたい場所では、自宅が46.1%、放課後児童クラブが40%、習い事が26%、児童館は2.7%という低い回答だった。子どもがのびのびと安全に遊べる場の確保は重要であり、保護者や子どもニーズの把握に努め、調査研究していく。

旧おとぎの館については、クロスランド周辺施設の機能を集約、利活用等を検討している。その中で今後の方針決定をふまえて対応したい。



3月議会 一般質問(3)

マイナンバーカード 情報漏洩の危険

【砂田市議】 マイナンバーカードの普及促進は、医療機関にも多大な負担を押しつけることになる。マイナンバーカードを健康保険証と統合すると、医療機関にそのカードを読み取る装置の設置を医療機関の負担で求められるようになる。このコロナの時期に、さらなる負担を押しつけることになる。

マイナンバーカードは個人情報保護に逆行する。情報漏洩を100%防ぐ完璧なシステム構築は不可能で、一度漏れた情報は取り返しが付かない。個人情報漏洩の危険について、市民に周知すること。

【総務部長】 内閣府の情報

によると、マイナンバーカードのICチップには必要最小限の情報しか記録されており、厳重なセキュリティ対策がとられており、情報漏洩の危険は極めて低いものと考えられている。マイナンバーカードにはマイナンバー、住所、氏名、生年月日などの基本的な個人情報記載されており、紛失したり他人にみられたりすると詐欺とか不正な勧誘などの危険も否定できない。このことから市としてはマイナンバー発行時にそのリスクと紛失時の対策について十分に説明し、ホームページ、広報などでも適切な管理について周知に努めたい。



稲葉山牧野メルヘン牛増産へ 国の支援制度活用を

【砂田市議】 日本で92年ぶりに口蹄疫が発生した2000年以来、稲葉山牧野では、牛の飼育に必要な稲わらを、口蹄疫が発生していた中国や韓国など外国からの安いわらを輸入するやり方をあらため、地元で採れた稲わらをもらい、代わりに牛糞を堆肥にして水田に還元する方法に切り替えた。子牛の繁殖も、放牧したまま自然分娩で優良で健康な牛を育てる努力もしてきた。

21年度政府予算で公共牧場の活用事業が新設された。和牛の肥育素牛(ひいくもとうし)の増産支援に1億1800万円で、繁殖雌牛、

施設・機械の導入、放牧地の整備費の2分の1を補助する。稲葉山牧野では自然分娩で健康な子牛を育てているので、この予算を活用できるのではないかと。

【産業建設部長】 これまで公共牧場の整備に国の支援がなかったが、新年度に公共牧場機能強化等体制整備事業が予算化された。繁殖牛60万頭を80万頭に増やす目標だ。稲葉山牧野では繁殖機能を持った牧場なので十分活用できるのでないかと考えている。詳細は農政局等に確認しながら事業を進めていくことになる。

自治体クラウドシステム 市の独自施策に制約を受けないか

【砂田市議】 自治体クラウドシステム(電算システム)の共同利用は自治体独自施策の実施を妨げるおそれがある。上市町で、「3人目の子どもの国保税減免」提案に対して町長は「自治体クラウド」を採用

しており、町独自の仕様変更はできないと答弁した。そのうだ。デジタル化という国の基準での標準化には、デジタル庁がつくった類型にぴったりはまるものしか認められなくなり、自治体が国の出先機関に変質させられる危険がある。

小矢部市の国保税、住民税の市独自の減免制度を含め、自治体クラウドシステムが市の独自政策に影響を

【総務部長】 市独自政策への影響だが、国のシステムの標準化の動向を注視しながら、県やほかの自治体、システムベンダー(電算システム提供企業)の間で協議を進めていく。本市としては国のシステム標準化、システム更新で本市の独自の減免制度に影響を与えることのないよう慎重かつ適切に対応策を検討していきたい。

【砂田市議】 市の独自施策は、市民の願いが議会を通じて市当局に実行を迫ったものだから、しっかりと守るよう要望しておきたい。